

## 令和2年度休校中の課題の進め方について(理科)

教科(科目)	単位数	科・学年	準備物
理科(地学基礎)	3単位	3年普通科文系	教科書 配付されたプリント ネットのつながるPCやスマートフォン、タブレット
進め方		① 配付されたプリントを教科書を読みながら記入していく。また、Keywordを理解する。 ② 指示されたスタディサプリ講座の映像を視聴する。(下表の備考にある講座) また、確認テストを行う。 必要に応じてスタディサプリを使って質問をしたり、気づいたことを返信する。 ③ 振り返りシートを記入する。	
提出物及び締切		・提出物 プリント、振り返りシート、スタディサプリの視聴時間はこちらで確認する。 ・締切 5月7日(木)以降の最初の授業で、プリントと振り返りシートを提出する。	
評価の方法(観点)		・プリントの提出(関心・意欲・態度もしくは思考・表現・判断) ・スタディサプリの視聴状況(関心・意欲・態度) ・振り返りシートの提出(関心・意欲・態度もしくは思考・表現・判断)	
*教科書の順番通りにはなっていません。比較的学習しやすい部分を優先的に行うようにしています。			
講座番号	教科書ページ	内容	備考
1	第3節 太陽系の中の地球 1 太陽系の構造 教科書p.22 プリントp.1	・太陽系を構成する天体についての概要について学習します。 ・8つの惑星の名称、(地球と比べて)大きさの比較、密度の比較、公転の周期、時点の方向や周期を表や図から確認する。 <Keyword 惑星 衛星 天文単位 公転 自転>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.1
2	2 太陽系の誕生 教科書p.24 プリントp. 2-3	・太陽系形成の過程について学習します。 ・太陽系がどのようにできたのか、その形成過程と年代をイメージできるようにする。 ・惑星の分類(地球型とも木星型)の違いと内部構造の特徴について確認する。 <Keyword 原始太陽系星雲 微惑星 地球型惑星 木星型惑星>	※授業再開後に補足をします。 <スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.1
3	3 地球型惑星① 教科書p.26 プリントp. 4	・地球型惑星の代表である地球とその衛星の月の特徴について学習します。 ・地球の特徴について確認する。 ・月の特徴と形成された課程について考えられている説を確認する。 <Keyword 地球の平均気温 大気組成 月 ジャイアント・インパクト説>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.2
4	4 地球型惑星② 教科書p.28 プリントp. 5	・地球以外の地球型惑星の特徴について学習します。 ・水星、金星、火星それぞれの大きさ、表面の様子、自転周期と公転周期について確認する。 <Keyword 水星 金星 火星>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.2
5	5 木星型惑星 教科書p.30 プリントp. 6	・木星型惑星の特徴について学習します。 ・木星、土星、天王星、海王星それぞれの大きさ、大気の成分や特徴、平均密度、衛星の存在やその特徴について確認する。 <Keyword 木星 土星 天王星 海王星 環(リング)>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.3
6	6 惑星・衛星以外の天体 教科書p. 32 プリントp. 7-8	・惑星や衛星以外で太陽系を構成する天体について学習します。 ・小惑星、太陽系外縁天体の特徴と違いについて確認する。 ・彗星、隕石、流星の特徴について確認する。 <Keyword 小惑星 太陽系外縁天体 彗星 隕石 流星>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.3
7	7 生命の星・地球 教科書p.34 プリントp. 9-10	・なぜ地球にだけ生命が存在するのかを学習します。 ・地球に生命が存在する理由を考察し、そこから他の天体に生命が存在する条件を考える。 ・地球の形成課程を考える。 <Keyword ハビタブルゾーン 原始地球>	※授業再開後に補足をします。 <スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.4
8	フォトギャラリー 太陽系の天体 教科書p.36 スタサブ地学基礎第8講の演習問題と確認テスト	・各自の興味関心に応じて、理解を深める学習です。 ・太陽系天体のさまざまな写真や、探査機について興味をもつた理由や各自で調べた内容をまとめる。 <Keyword 惑星写真 衛星写真 探査機>	<スタサブ視聴> 地学基礎 第8講 chap.5 演習問題を行い解説を視聴し、確認テストを行います。